

【取組内容①】 子ども一人一人を支える学習過程サイクル

6月13日(火)

【めあて】
かんがえたどうぐについて、しつもんやかんそうをつたえあおう。

【ながれ】

(1) 【めあてをもつ】
・めあてを もつ
・話しあいの しかたを かくにんする

(2) 【あつめる】
・友だちと 話しあって、アイデアを あつめる
・ジャムボードに、ふせんを メモする

(3) 【せいりする】
・ふせんを せいりする
・どうぐについて、もういちど かんがえる

(4) 【まとめる】
・ふりかえりを 書く

ヘアをかえて
くりかえす

2年 国語

子ども一人一人が自分事として学び取り、基本となる見方・考え方を働かせながら自分で学んでいく授業の研究を進めています。

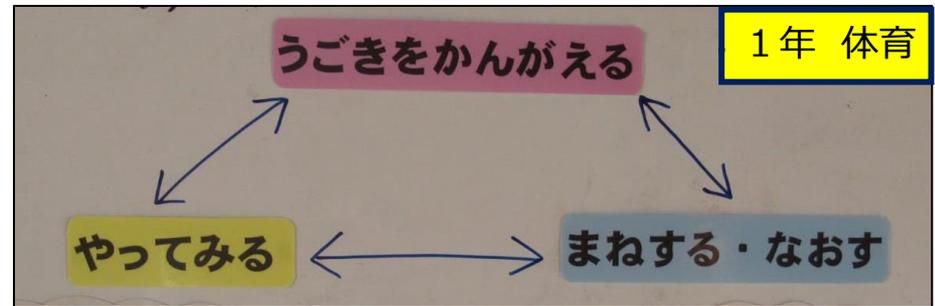
どの学年も学習の流れを Google Classroom に示しています。子どもたちは授業の見通しをもって活動することができ、自らが主体的に取り組むための手立てとなっています。発達段階や学年に応じて単元の流れを示し「課題の設定」では本時の自分のめあてを決めたり学習の流れを計画したりすることができるよう育成しています。

単元計画 (9時間)

課題設定	1【課題の設定】単元の課題を知り、計画を立てる。(P132)
情報収集	1【情報の収集】 崖が縮模様に見える理由を予想し、まとめる
	1【情報の収集・整理】 岩石・化石の標本や火山灰などを観察し、地層のそれぞれの層を作っているものを調べ、まとめる
整理分析	1【情報の収集・整理】 水の働きでできた地層の特徴をまとめる
	2【情報の収集・整理・分析】(本時1) 流れる水の働きによる地層の向きを予想し、水槽に土を流し込むモデル実験を通して調べ、まとめる
まとめ表現	1【情報の収集・整理】(本時2) 火山の働きでできた地層の特徴をまとめる
	1【情報の収集・整理・分析】 火山の働きによる地層の向きを写真や資料で調べ、まとめる
	1【まとめ・表現】 パフォーマンス課題にとりくむ

次単元 変わり続ける大地 に続く

6年 理科

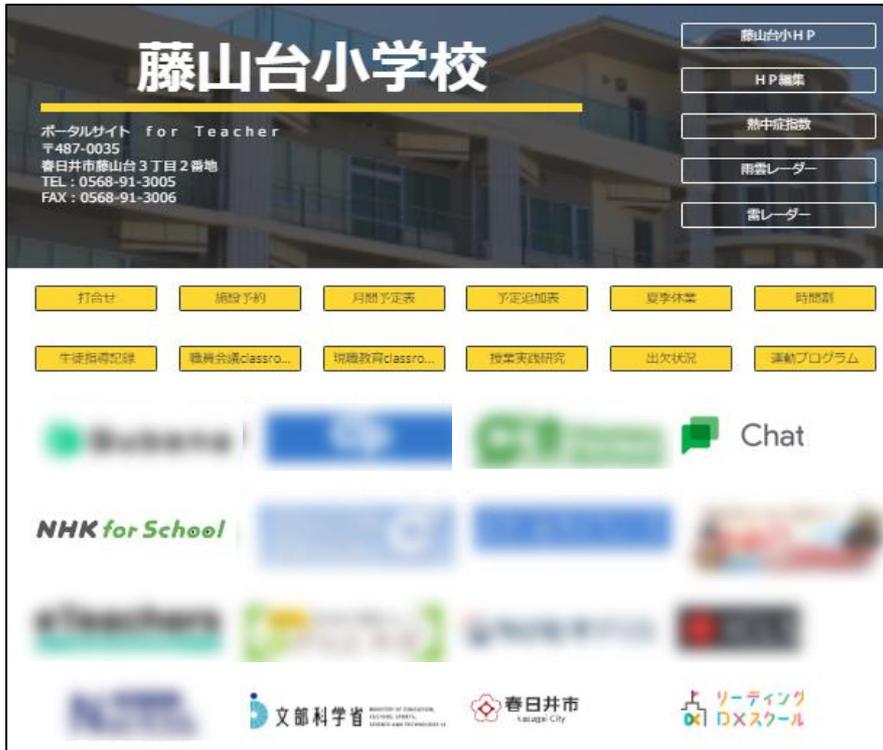


子どもに委ねる授業スタイルになると、様々な学習過程の形が出始めてくるようになりました。さらに教師の創意工夫により、発達段階に応じて子どもの実態に合わせた授業づくりを行っています。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日井市立藤山台小学校

【取組内容④】 職員ポータルサイトで時短業務効率化



職員打ち合わせ記録			(帰)		
2023年11月2日木曜日		天気	晴	記録者	
No	発言者	発言内容			
1	1	①交通安全について ②人事について			
2	2	①8日に家庭教育委員会セミナー（AM@多目的室）前日から会議室を貸してください。 ②上着を着始める名札、ポケット ※子どもたちの生活の様子にアンテナを ③上靴忘れ児童への対応について ※主任会の内容の確認を			
3	3	①来週、個人懇談調整期間です。よろしくお願ひします ②主任会で話したことを学年でお願ひしていただきます。共有をお願いします。 ③11月9日現職教育について、このあとの主任会で具体的に決定。 ④11月29日視察予定45名。2・3時間目公開です。			
4	4	①いじめ不登校報告、出席簿おねがいします。（11月6日月曜まで） ②クロームブックマイク修理の子いませんか？ ③来週授業参観です。環境整備お願ひします。			
5	5	①11/6(月)8時開目 学校保健委員会です（456年生）体育館に集合出来次第、始めますのでよろしくお願ひします。 ■令和5年度学校保健委員会要項 持ち物、探検バック・筆記用具・プリント（朝ボックスに入れておきます） 終わったら、フォームにふりかえりを記入させてください。 R5学校保健委員会ふりかえり ②出席停止の保護者への連絡について https://drive.google.com/file/YPt-TU63_Trdx/view_arng			
【録音の場案について】 校内録音は11月14日(火)です。各学年の「市への提出作品」が決まりましたら					

職員用ポータルサイトを作成しました。職員が普段よく使用する様々なリンクを1つにまとめました。サイトをシンプルにワンクリックで様々なページにアクセスできることで探したり迷ったりすることなく業務効率化を図っています。学校に常時しない非常勤職員などからも好評を得て学校全体で活用が進んでいます。

毎週木曜業後は職員打ち合わせを行います。今までは必要な連絡事項は口頭で伝え、紙に記録をしていました。Googleスプレッドシートで打合せ記録簿を作成し、ポータルサイトからもワンクリックで開くことができます。予め記入しておくことも可能、共同編集機能を活用した資料を掲載することもでき、大幅に時間短縮されました。

【取組内容④】 Chat機能で学びをフィードバック

藤山台小授業実践共有 外部

33人のメンバー・制限付き

ツット ファイル タスク

梨子 1013 []先生 3-2 3時間目 算数「円と球」

クラスルームにめあて・ループリック・学習過程が示されており、児童がこれから何を行うのか、どの順で学んでいけばよいか明確になっていました。なかなか答えが出せない児童も「自分なりの答え」を出し、他者の意見を聞いて、自分の答えを考え直す場面が見られました。

また、[]先生は「丁寧に話すんだよ。」などと落ち着いた口調で児童に声掛けをしてみえ、一言一言に先生の思いがのっているように感じました。

課題の内容、学習過程の内容や発言、立ち位置など勉強になることばかりでした。



B/2 初任者ICT研修を受けさせていただきました。

かすがいスタンダードや一人一台端末へとになっていった経緯、ICT機器を活用した授業について学ばせていただきました。

中でも実物投影機を使つての授業を考える場面では、いかに自分が実物投影機を活用できていないかが分かりました。様々な工夫をすることで興味を持てたり、分かりやすくできることを学ぶことができたので、2学期以降活用していきたいと思ひます。

MAX拡大は大切です！！

活用ポイント

- ①何を映すか（教材選択）
- ②どのように映すか（機器操作・教材提示方法）
- ③映して何と言うか（発問・指示）

👍 4 🔍 2 😊 2 🗑️ 1 😞 1

[] 8月4日, 11:16

学習規律とみてる先生の活用は、私たちの基本中の基本ですものね、改めて私もしっかり習

最近、職員室で国語の物語文の話をよく耳にします。この後6年生では、宮沢賢治のやまなしを読みます。今のところ、こんなてびきを配ろうと思ひています。

<https://docs.google.com/presentation/d/1wNwSjQbGM/edit#>

【学習のてびき】
国語科：作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう

- 【学習目標】
- ①(国語科という教科として、学んでほしいこと)
 - 作家の思いや願いをもとに、物語の世界をとらえる
 - これまで学習したことと比較しながら、おもしろさ考える
 - ②(教科を知らないこと)
 - 学んだ内容を比較したり、多面的・多角的に見たりするだけではない、自分の経験ともつなげながら、自分の説明の読解力を高める

📄 学習のてびき【国語：物語2】の...

👍 3 😊 1 😞 1

実践を常に共有できる場「藤山台小授業実践共有」では、空き時間を利用して授業をお互いに見合ったことを Google Chat を活用して学びのフィードバックを行っています。研修先で学んだことをアウトプットする場としても活用が進み、オンライン上でも実践や研修報告が蓄積されています。職員の学びの促進、意識向上につながっています。

【取組内容③】 端末を使って家庭学習はできることからスタートさせる

🌸 おしらせ 🌸

★ タブレットPC Chromebook (クロームブック) について

1年生では、1人1台端末(クロームブック)を配付し、学校生活や授業の中で活用を始めています。これまでに学校で行っている使用場面は以下の通りです。

- ① . . . 毎日朝と帰りに自分の気分や気持ちを入力する
- ② 写真を撮る . . . 友達や自分の写真、生活科の授業での草花や生き物の観察など
- ③ クラスルーム . . . クラスの掲示板に書き込みをする

(※クラスルームとは、オンライン上で児童と教師が連絡や課題などをやり取りすることができるツールです)

1年生も毎日使っていく中で、少しずつ使い方にも慣れてきています。学校では、クロームブックは両手で抱えるように持つことや、パスワードは他人には教えないことなど、クロームブックを扱う上でのルールやマナーについても指導しています。

今後は週末にクロームブックを持ち帰り、課題を出すことがあります。学校で行ったことを課題として出しますが、やり方を忘れてしまう子もいるかと思えます。まずはご家庭でクロームブックを扱ってもらうことや、保護者のみなさまに知っていただくことが大切かと思えますので、課題ができなかった場合は、子どもから担任に月曜日に伝えてもらえれば結構です。今後クロームブックを持ち帰る際はご家庭の協力をお願いすることになりますが、お困りのことや疑問点などがありましたら、ご連絡ください。

課題は子どもたちにも伝えますが、まずは今回と次回の課題を掲載します。

【10月13日(金)～15日(日)】

- ・パスワードを入力し、ログインをする。
- ・ を開き、今日の気分や気持ちを入力する(朝・帰り)

【10月20日(金)～22日(日)】

- ・パスワードを入力し、ログインをする。
- ・カメラ機能を使い、自分の宝物、大切にしているものを撮影してくる。

1年 学年通信

自分の宝物



1年生ではいきなり端末(chromebook)を家庭に持ち帰ることはしません。学校生活や授業の中で徐々に活用を始め、使い方を学んでいきます。端末持ち帰りを始めるにあたり、家庭での利用の仕方と共に学年通信で情報共有をします。授業で学んだ写真を撮る機能を使い、家にある「自分の宝物や大切にしているもの」を撮影してきます。中学年や高学年になった時、家庭での主体的な学習につなげていくはじめての一步として「できることから」スタートをさせています。



クラスルームのアイコン



カメラのアイコン

★ クロームブック持ち帰りについてのお願い

クロームブックを持ち帰るときには、タブレットケースに入れて、ランドセルに入れるようにしています。